

プロジェクト研究論文集を図書館に寄贈

情報システム学科では、3、4年生が行うプロジェクト研究は、専門的な研究を行い、その成果を半年ごとにまとめて論文集を作成してきました。このたび、2004年から蓄積してきた論文集を一括して本学図書館に寄贈し、継続的に管理してもらうこととしました。

プロジェクト研究とは

プロジェクト研究は、本学の特徴的科目のひとつと位置付けられています。1、2年では、専門にこだわらない一般的課題に対して、複数人のチームで取り組み、約4カ月で結果をまとめます。そして、期末に発表会を行うと同時に、成果を学内Webに掲載します。

一方、3、4年のプロジェクト研究では、専門的な課題に対して、基本的に一人で取り組みます。そして、期末に研究成果(または進捗状況)をまとめて、一人10～15分の発表を行います。

このようにして、1、2年ではコミュニケーション能力や発表能力、チームワークなどを学び、3、4年生では、専門分野での研究の仕方や論文の書き方、発表の仕方を修得します。

3、4年生の報告書(小論文)

専門的な研究の結果は、半年ごとに報告書(小論文)にまとめます。3年前期末にはA4用紙1ページ、3年後期末と4年前期末には2ページにまとめます。短いながらも、研究の背景、研究目的、研究のアプローチ、実験結果、成果、残

された課題などを明瞭に記述し、論文の体裁を整えます。こうして各人が作成した論文を学年ごとに製本したものが論文集(写真)となります。発表会では、この冊子を全員が手にして聴講し、議論をおこなっていきます。

このたび図書館に収められた論文集は、2004年から2011年までの8年間にわたる学生の成果であり、全部で25冊になります。

なお、4年の最後に書きあげる卒業論文は、これとは別に製本するとともにDVDに焼き付けて、本学図書館、県立及び私立図書館、国会図書館に寄贈しています。

閲覧の仕方

図書館に収められた25冊は、誰でも閲覧することができます。在籍する学生諸君が、先輩の研究を学ぶ材料となります。また、学外の方々もこの冊子を手にしていただいて、学生諸君の取り組み状況を見て頂く良い素材になると思います。

ただし、貸出しと複写はお断りしておりますので、ご容赦ください。



論文集と卒業概要集(2004～2007年)



論文集と卒業概要集(2008～2011年)